

# 科

[2年]

おん力

9画 一 二 千 禾 禾 禾

とめる



なりたち 柄杓 (ひょう) の形を  
かたどり、升の意味を表した  
斗と、穂を表した禾 (のぎ) へ  
かたどり、升の意味を表した  
柄杓 (ひょう) の形を  
表した字。区分して「等級」を  
つける、「割り当てる」などの  
意味を表す。

▼区分 分野。  
学科 : ① 学問の科目 (区分)。  
教科 : 教育科目 (教育内容の  
区分)。  
学科 : ② 范例 英文学科・法律学科  
社会科学・社会科学・人文科学に大別され、一定の  
方法で系統的理論的に研究し整理し応用する学問。  
内気 : 病院で、内臓による病  
氣の治療に当たる分野。  
内科 : 病院で、内臓による病  
氣の治療に当たる分野。  
罪科 : 罰に対する罰の割り当  
ての意味で、刑罰のこと。  
科料 : 罪科を償う料金。  
前科 : 前に犯した罪科。

いみとじゆくご。  
▼区分した個々の項目。  
学科 : 区分した個々の項目。  
教科 : 教育科目 (教育内容の  
区分)。

# 科

おんシャ

11画 人 今 余 余 余 斜

はねる



なりたち 柄杓 (ひょう) の形を  
かたどり、徐 (しづか) の意味の  
余との会意形声字。「柄杓」をし  
ずかに使ふ」という意味の字  
だが、「斜めに傾けて使う」こ  
とから「斜め」の意味を表す。

▼斜め。傾くこと。また、傾  
斜面 : 傾いている面。  
斜面 : 傾いている面。  
斜視 : 一方の目が直視してい  
る時、他方の目が別の方向  
を向く状態。  
斜陽 : 西に傾いた太陽。また、  
斜めに照らす夕日の光。転じて、没落の意味。  
斜線 : 斜めの線。数学では、  
ある直線 (または平面) に對  
して垂直でも平行でもない  
線のこと。斜辺 : 斜めの辺。直角三角形  
の直角に対する辺。  
斜邊 : 斜めの辺。直角三角形  
の直角に対する辺。  
斜視 : 一方の目が直視してい  
る時、他方の目が別の方向  
を向く状態。  
御機嫌 : 機嫌が良くない  
こと。  
斜め : 機嫌が良くない  
こと。  
景仰 : 徳を慕い仰ぐこと。  
信仰 : 神仏を信じて仰ぎ  
ること。  
仰天 : 天を仰ぐ。驚きの余り  
くことをいう。  
仰角 : 水平面より上にある物  
を見る (仰ぐ) 時、視線と水  
平面とのなす角。  
仰視 : 仰ぎ見る。  
仰天 : 天を仰ぐ。驚きの余り  
くことをいう。  
仰天 : 天を仰ぐ。驚きの余り  
くことをいう。

いみとじゆくご。  
▼斜め。傾くこと。また、傾  
斜面 : 傾いている面。

いみとじゆくご。  
▼斜め。傾くこと。また、傾  
斜面 : 傾いている面。

6画 一 イ フ ハ 印

# 印

[4年]

おん イン

しるし

▼印影 いみとじゆくご。  
印鑑 : ① 実印。役所に届けて  
おく特定の印影。例 印鑑証明  
印影 : 紙などに押した印のあ  
と。印判 : 印。印形。認め印、実  
印 : 印を刻むこと。印判を  
作ること。

なりたち 爪 (か) の形をかた  
どり、印をつける意味のと、  
人の形をかたどり、人の意味  
のととの会意字。「人の印」と  
いう意味の字で、その人の証  
拠となる「印」を表した字。「印  
判・印鑑・印影・判」など  
といふ。

▼印をつける。  
印象 : 物事を見たり聞いたり  
した時に心に記されるもの。  
例 第一印象  
印刷 : 版で印を押して刷る。  
紙や布などに刷り出すことを。  
印紙 : 機械で文字や絵などを

6画 一 イ ハ 印

# 仰

[4年]

おん ギョウ・コウ

あおぐ・おお

▼仰ぐ。敬う。  
仰 : 本字は仰。立って  
いる人の姿をかたどつたと、  
人の跪 (く) く姿をかたどつた  
人の会意字で、「人を仰ぎ見  
る」ことを表した字。「見上げ  
る」こと、「敬う」ことの意味  
を使う。わが国では、「仰せ」  
と読み、命令・言葉の尊敬語  
に使う。

なりたち 印材 : 印を作る材料。石・木・  
ゴム・水晶・象牙 (げいが) など。  
印模 : 条約などの文書に双方  
の代表者が印を押すこと。

▼印をつける。  
印象 : 物事を見たり聞いたり  
した時に心に記されるもの。  
例 第一印象  
印刷 : 版で印を押して刷る。  
紙や布などに刷り出すことを。

なりたち 印刷 : 版で印を押して刷る。  
紙や布などに刷り出すことを。

# 仰

[4年]

おん ギョウ・コウ

あおぐ・おお

▼仰ぐ。敬う。  
仰 : 本字は仰。立って  
いる人の姿をかたどつたと、  
人の跪 (く) く姿をかたどつた  
人の人の会意字で、「人を仰ぎ見  
る」ことを表した字。「見上げ  
る」こと、「敬う」ことの意味  
を使う。わが国では、「仰せ」  
と読み、命令・言葉の尊敬語  
に使う。

なりたち 印材 : 印を作る材料。石・木・  
ゴム・水晶・象牙 (げいが) など。  
印模 : 条約などの文書に双方  
の代表者が印を押すこと。

▼印をつける。  
印象 : 物事を見たり聞いたり  
した時に心に記されるもの。  
例 第一印象  
印刷 : 版で印を押して刷る。  
紙や布などに刷り出すことを。

なりたち 印刷 : 版で印を押して刷る。  
紙や布などに刷り出すことを。

印仰

印仰